

文春新書 1月の新刊

平成の東京 12の貌

かお

文藝春秋編

(定価 980円+税)

昭和から平成にかけて東京の街は大きく変貌した。街が生まれ変われば人も変わる。

この50年間で東京人たちの意識や生活はどのように変化したのか。

気鋭のノンフィクション作家らが描く東京の人々にまつわる12の物語。



「文藝春秋」人気連載「50年後の『ずばり東京』」傑作選

ゴジラとタワーマンション

保育園反対を叫ぶ人たち

虐待と向き合う児相の葛藤

東大を女子が敬遠する理由

「ラジオ深夜便」のある生活

エリートが集う「リトル・インド」

はとバスは進化し続ける

八丈島の漁師と青梅の猟師

いまどき女子は神社を目指す

新3K職場を支えるフィリピン人

将棋の聖地に通う男たちの青春

JR貨物「隅田川駅」のいま

高山文彦

森 健

稲泉連

松本博文

樽谷哲也

佐々木実

小林百合子

服部文祥

野村進

西所正道

北野新太

長田昭二

お問い合わせ先：文藝春秋 プロモーション部

TEL 03-3288-6142 E-mail pr@bunshun.co.jp